



季布の一諾千金 (史記の中の千金③)

5月③のごあいさつ

山内公認会計士事務所

2022年5月21日(土)

楚の項羽と、漢の高祖劉邦の対決が終わり、漢の天下となった。

楚の人々は、季布が一度「諾」と言えば、百斤の黄金よりも価値があると評判していた。項羽は季布を用い、將軍として度々高祖を苦しめた。そのため高祖は項羽を滅ぼした後、「季布の首」に賞金をかけてその行方を捜した。季布をかくまえば、一族皆殺しにするという厳しい布令も出した。

季布をかくまった「濮陽の周氏」が、「まもなくここにも追及の手がのびて来るでしょう。一計があります。もし、將軍がお聞き入れなければ、私が、先に自分の首をはねて死ぬことをお許し下さい」と言った。

季布は言う通りにすると答えた。

周氏は季布の髪を剃り、粗末な着物を着せて奴隷にしたて、他の奴隷数十人とともに「魯の侠客朱家」に売った。

朱家もその奴隷が季布と承知の上で引取り、農作業をやらせておいた。

朱家は高祖の重臣「夏侯嬰」を訪問して言った。

「季布は、何故このように追われているのですか？」

「季布は項羽に仕えて、しばしば陛下を苦しめた。憎んでもあまりある奴。何が何でも捕まえるお気持ちなのだ。」

朱家は、「主君のために働くのが臣下の務めです。自分一個の私怨のために一人の人間を追いかけても天下に自分の狭量を示すようなもの。あなたは、どうして陛下にこの誤りを述べないのですか。」

折をみて夏侯嬰は、高祖に朱家の言葉を伝えた。高祖はすぐに季布の赦免を命じた。季布は高祖に許しを乞い、高祖は季布を侍従に取り立てた。

朝廷では、あれほどの人物がよく屈辱に耐えたと大評判になった。

漢の恵帝の時代、季布は中郎将となった。その頃「匈奴の冒頓単于」が手紙を送ってきて、高祖の未亡人「呂太后」を侮辱した事件が起こった。

呂太后は激怒し、將軍たちを招集して処置を協議させた。

上將軍「樊噲」が十万の兵により、匈奴を蹴散らしましょうと言い、他の將軍達も呂太后の気持ちにへつらって賛成した。

が、季布は反対した。「樊噲殿は斬首の刑に値します。」「そもそも高祖様さえが、自ら四十余万の軍勢を引き連れながら、平城で匈奴に苦しめられました。樊噲殿が十万の兵で匈奴を蹴散らせるというのは陛下のご面前で嘘をつくのと同じというものです。」と発言した。会場はしんとして誰も発言する者はなかった。

呂太后は、そこで協議を打ち切り、二度とこの話はしなかった。

司馬遷は季布のことを高く評価して、彼ほどの壮士がひとたび追われる身になると、奴隷に身を落して生きながらえた。何と思い切った行動をとったものか。

それというのも、彼は自分の才能を自負し、恥辱を受けることなど意に介しなかったからである。そんなことより、自分の才能が発揮されずに終わることの方が口惜しかったのだ。

最後には、季布は漢の名将と仰がれるまでになった。

真の勇者は勇気があるから軽はずみな死にざまはしないのだ。

参照：史記(季布欒布列伝)、司馬遷史記(徳間書店)

一诺千金、季布

2022.5.21 ⑤-3

(史书中的千金)

楚汉之战结束了，汉高祖取得了天下。

季布是楚地人，在楚地很有名气。

楚人说，季布一诺价值百斤的黄金。

楚汉战争中，季布为楚军将军。

项羽派他率领军队，曾几次使汉高祖陷入苦战。

等待项羽死亡以后，高祖出千金悬赏捉拿季布。

并下令有胆敢窝藏季布者株灭三族。

季布躲藏在“濮阳周氏的家中”。

周氏说，“汉王朝悬赏捉拿你，我有一计可救你，将军你如果不听我的话，我情愿先自杀。”

季布答应了他。

周氏把季布的头发剃掉，穿上粗布衣服，

将他和周氏的几个奴仆一同出卖给鲁地的朱敖。

周敖心里知道是季布，使他在田地里耕作。

朱敖拜见高祖的重臣“汉阳夏侯婴”，说，

“季布犯了什么大罪，皇上这么急迫地追捕他？”

夏侯婴回答说，

“季布曾多次使陛下陷入苦战，所以皇上怨恨他，一定要抓到他的。”

朱敖说，“季布受项羽的命令，这完全是分内的事。

皇上因个人的怨恨去追捕一个人，为什么要向天下人显示自己的器量狭小呢！”

你为什么不得寻找机会向皇上说明？”

于是夏侯婴等待机会，将朱敖的意思皇上奏明，

皇上就赦免了季布。后来季布被皇上召见，表示认罪，皇上任命他做了郎将中。

并在朝廷上，称赞季布能变刚强为柔顺。

朱敖也因此得到赏赐了名。

守忍(守可) ~ , ~

守忍做奴仆，也不肯死去。

守可自己辛苦点，也不能影响别人休息。

守可不吃不睡，也要把这个难关攻下来。

汉惠帝的时候，李布担任中郎将。

“匈奴单于”曾经写信侮辱吕后，

吕后大怒，召集将领来商议这件事。

上将军樊哙说：“我愿带领十万人马，扫荡匈奴。”

各位将领都迎合吕后的心意，齐声说：“好！”

李布说：“樊哙这个人真该斩首呀！”

当年，高皇帝率领四十万大军尚且被围困在平城，

如今，樊哙怎么能十万人马就能扫荡匈奴呢！

这是当着高皇帝的面撒谎。”

殿上的将领都感到惊恐。

吕后因此退朝，不再议论这件事。

司马迁高度评价李布。

“他遭受刑罚，宁愿做奴仆也不肯死去。”

他一定是自负才能，这才能够蒙受羞辱而不认为是羞辱。

以期发挥他未曾施展的才干，最终成了汉朝汉朝的名将。
贤能的人真正能过看重他的死。

真正有勇气的人能够忍受羞辱，
而不会轻易赴死。